



#### 4. 活動概要

**1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。**

- ・毎年、『ユネスコ週間』を設けて、ユネスコの理念普及と国際文化理解学習、人権学習及び、ユネスコおよびユニセフ募金活動を実施する。
- ・国際理解学習を「総合的な学習の時間」に位置づける。
- ・ユネスコの取り組みを児童会活動に常時活動として位置づけ（ユネスコ委員会）、児童がユネスコ週間の運営をする。また、ユネスコやユニセフ、国際理解を促す内容を各学期1回（年3回）のユネスコ集会でユネスコ委員会が発表する。
- ・災害支援のための募金活動を、ユニセフなどの機関を通じて随時行う。
- ・エコキャップ回収を呼びかけ、業者に回収をしてもらう。

**活動時間について（下記から選択して下さい。）**

- 通常の授業時間を使用（生活科・総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用                       ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ ユネスコ委員会の活動として実施        ）

**今年度の活動結果について（下記から選択して下さい。）**

- 大変効果的な活動ができ、大変満足。     効果的な活動ができ、満足。
- 効果的な活動ができず、やや不満が残る。

**どのように活動を学校のプログラムに盛り込んだか記載願います。**

- ・1～2年生は、生活科や道徳の時間などを使って、環境や国際理解について学習する。
- ・3～6年生は、総合的な学習の時間などを使って、ユネスコ委員会は委員会の時間などを使って、国際理解・人権福祉・環境学習について学習する。
- ・『ユネスコ週間』や委員会活動の時間にゲストをおよびする。
- ・『ユネスコ週間』や大きな災害が起こったときにユ、ネスコ委員会が発案して朝の時間帯に募金活動を行う。
- ・『ユネスコ週間』に各学年の取り組み内容をユネスコ広場に掲示する。
- ・日常的にユネスコ広場にユネスコ活動に関わる内容を掲示する。
- ・ユネスコについて調べたことや国際理解を促す内容をユネスコ委員会が集会で発表する。

**今までの活動の中で、教育の質の向上に効果のあった活動がありましたら、記載願います。**

- ・『ユネスコ週間』を設け、各学年の取り組みの場を設けたことで、ユネスコの活動に対する意識・関心が高まった。